

入札及び契約の過程並びに契約の内容に関する事項について
(契約事務細則第35条の2に基づく調査)

工事名:千葉療護センター 構内舗装及び排水設備等改修工事

調査を実施した業者名及び住所:丸善工業株式会社 千葉市若葉区千城台東3-2-7

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> ・当該種類工事の実績が多くあり、豊富な経験を活かした効率的な施工が可能であることから、強い意志を持って入札に参加した。 ・自社所有の施工機械を使用し工事原価の軽減が可能である。不足分の施工機械については、長年の契約実績のあるリース業者から、自社保有機械と同程度の金額で利用可能である。 ・本工事で使用する資材等は、長年の契約実績のある協力会社から安価で購入できる。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
③ 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	なし
④ 契約対象工事箇所と入札者の事務所、倉庫等との関係(地理的条件)	<ul style="list-style-type: none"> ・本社所在地から工事場所まで約15kmの距離である。 ・資材置場から工事現場まで約20kmの距離である。 ・上記のとおり、工事場所に比較的近く、交通運搬費等の低減が可能であることや、緊急時の迅速な対応も可能であり、問題はないと判断した。
⑤ 手持資材の状況	なし
⑥ 資材購入先及び購入者と入札者との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・日新コンクリート、千葉ヒノデサービス販売、江沢建材の3社から購入予定である。 ・各社とも長年の契約実績があり、見積段階から契約段階において費用の削減が可能であると判断した。
⑦ 手持機械数の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・バックホー(低騒音型)1台、ダンプ(4t)1台、ライトバン3台、軽ワゴン1台、軽トラック1台、ランマー1台、振動プレート1台、発電機1台、電動ハンマー1台、ハンマードリル1台、エンジンカッター1台、モーターカッター1台、コンクリートカッター1台を所有している。 ・上記のとおり、本工事に必要な施工機械を多く所有しており、施工にあたって経費の低減が図れると判断した。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の作業員を数多く土工事に確保している。 ・その他の工種には、5社から人員を確保する計画である。これら5社は協力会社であり、確実な確保が見込まれることから問題ないと判断した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年から平成23年にかけて、千葉市発注の工事を21件受注している。 ・舗装工事が数多くあり問題ないと判断した。

<p>⑩ 経営内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自己資本金 2,000万円 ・社員数 16名 ・営業年数 12年 ・土木工事業、建築工事業を主として事業を行っている。 ・財務諸表 特に問題なし
<p>⑪ ①から⑩までの事情聴取した結果についての調査検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工事数量に関しては当機構側と比較して大きな差異はなく、適切に工事内容を把握していると判断した。 ・直接工事費に関しては、当機構側と比較して低いが、工事内容を理解していることを確認し、材料の試験成績書を確認したうえ、協力会社等の見積りにより算段がつくことを確認した。また、自社所有の施工機械を使用することで費用が削減でき、資材購入先から安価で購入可能であることを確認した。 ・共通費に関しては、一般管理費が当機構側と比較して低いが、工事場所に比較的近いことや、自社作業員を多く配置することで経費の削減が可能であることを確認した。 ・今回工事の下請け業者及び資材購入先も協力会社であり、経費の削減が可能であることや、効率的な施工が可能であることを確認した。 ・以上の結果、契約対象工事を履行するための品質確保、施工体制、技術力について、支障のないものと判断した。
<p>⑫ ⑨の公共工事の成績状況</p>	<p>千葉県から受注した工事成績の実績を確認したところ、舗装工事7件の平均点数が72.3点であり、問題はないと判断した。</p>
<p>⑬ 経営状況</p>	<p>非公開とする。</p>
<p>⑭ 信用状況</p>	<p>過去5年間に於ける建設業法違反、賃金不払い、指名停止及び下請代金の支払遅延は無し。</p>
<p>⑮ その他必要な事項</p>	<p>なし</p>
<p>⑯ 調査結果</p>	<p>入札価格の積算内訳書を分析した結果、予定価格との開差は認められるが、事情聴取の結果、仕様書どおりの施工が可能であると判断した。</p>